

〔平成30年度 伊勢市下水道事業会計決算の概要〕

本年度の下水道事業は、流域関連公共下水道事業の第3期事業及び第4期事業にかかる汚水幹線築造及び管渠の面整備等を実施することにより処理区域の拡大を図るとともに、浸水対策等下水道施設の整備を進めました。

汚水整備事業としては、流域関連公共下水道区域において下水管渠を11,083m整備し、マンホールポンプを10箇所更新しました。また、宇治・中村特定環境保全公共下水道区域においては、五十鈴川中村浄化センター施設の長寿命化計画に基づき電気機械設備の更新工事に着手しました。汚水管渠布設延長は、合計で435,321mとなりました。

雨水整備事業としては、都市部の浸水対策事業を進めるため雨水管理総合計画を策定しました。また、ポンプ場の長寿命化・耐震化を図るため吹上、明神、桜橋第1、茶屋ポンプ場施設の更新工事に着手しました。

維持管理業務においては、汚水処理・雨水対策事業を推進するとともに、供用及び稼動区域においてはストックマネジメント計画を策定し、同計画に基づき、適正な維持管理に努めました。

1. 経営成績 (単位：千円)

区 分	金 額
収益的収入	3,496,778
収益的支出	3,290,252
当年度純利益	206,526
その他未処分利益剰余金変動額	249,446
当年度未処分利益剰余金	455,972

※ 議会の議決により、当年度未処分利益剰余金のうち、その他未処分利益剰余金変動額分は資本金に組み入れ、当年度純利益分は資本的支出の財源として減債積立金に積立しました。

2. 財政状態 (単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
資 産	70,054,701	負 債	61,693,465
固定資産	67,378,211	固定負債	31,281,072
流動資産	2,676,490	流動負債	2,338,387
		繰延収益	28,074,006
		資 本	8,361,236
		資 本 金	7,138,918
		剰 余 金	1,222,318
		資本剰余金	766,346
		利益剰余金	455,972
合 計	70,054,701	合 計	70,054,701

3. 業務量の概要

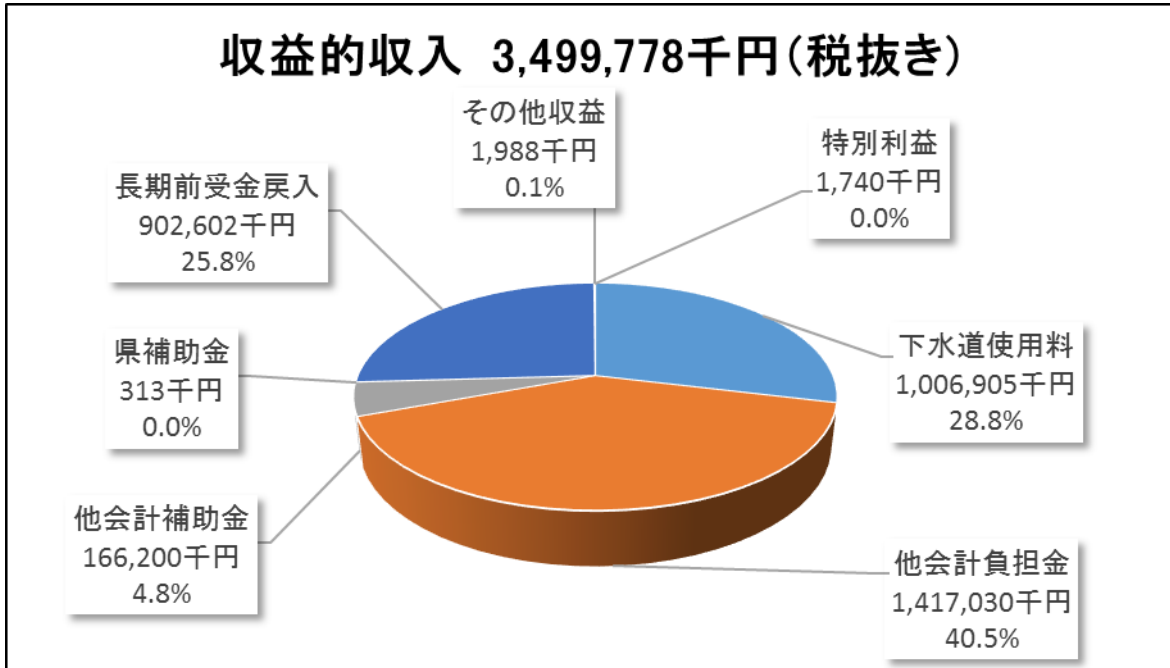
項 目	平成 30 年度	平成 29 年度	比 較	
			増・(△)減	比 率
行政区域内人口 A 人	126,060	127,064	△1,004	99.2%
処理区域面積 ha	1,780.6	1,730.3	50.3	102.9%
汚水管渠布設延長 m	435,321	424,218	11,103	102.6%
処理区域内戸数 戸	29,293	28,299	994	103.5%
処理区域内人口 B 人	67,721	66,429	1,292	101.9%
水洗化戸数 戸	23,830	22,991	839	103.6%
水洗化人口 C 人	55,268	54,157	1,111	102.1%
普及率 B/A %	53.7	52.3	1.4	—
水洗化率 C/B %	81.6	81.5	0.1	—
処理水量 D m ³ /年	6,533,562	6,382,714	150,848	102.4%
有収水量 E m ³ /年	6,533,399	6,441,582	91,817	101.4%
有収率 E/D %	100.0	100.9	△0.9	—
雨水管渠布設延長 m	12,270	12,270	0	100.0%
ポンプ場稼動時間 H/年	2,699.7	1,938.8	760.9	139.2%

[下水道事業の収支]

1. 収益的収支

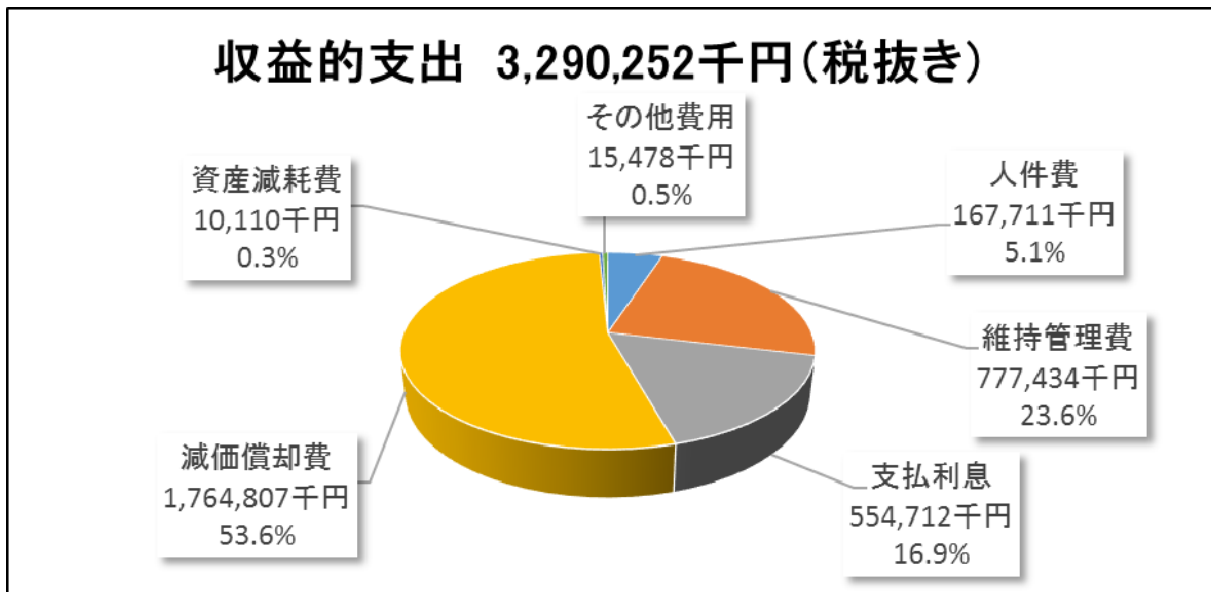
① 収益的収入

施設の維持管理費等下水道事業の経営に必要な経費（収益的支出）の財源。利用者に負担いただく下水道使用料や一般会計繰入金（他会計負担金、他会計補助金）、国県補助金、長期前受金戻入等で構成しています。



②収益的支出

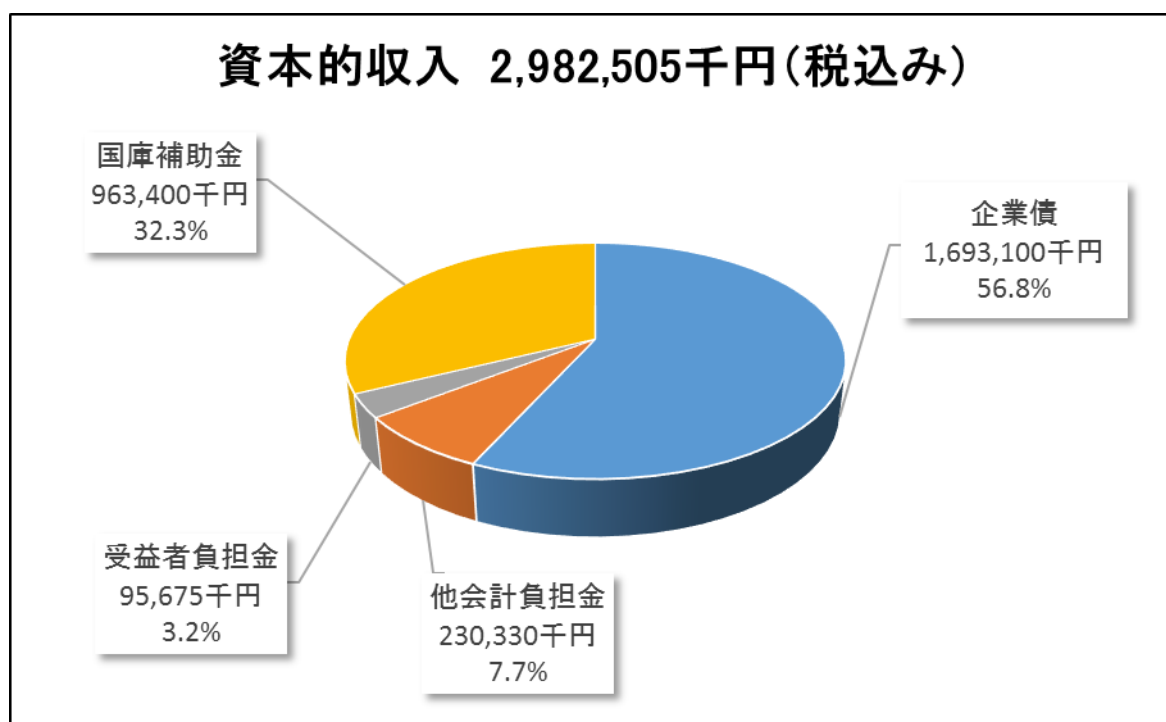
下水道使用料、一般会計繰入金等（収益的収入）を財源として、下水道事業を経営していくために必要な経費。施設の維持管理費、人件費、施設の建設等に要した借入金の支払利息、減価償却費等で構成しています。



2. 資本的収支

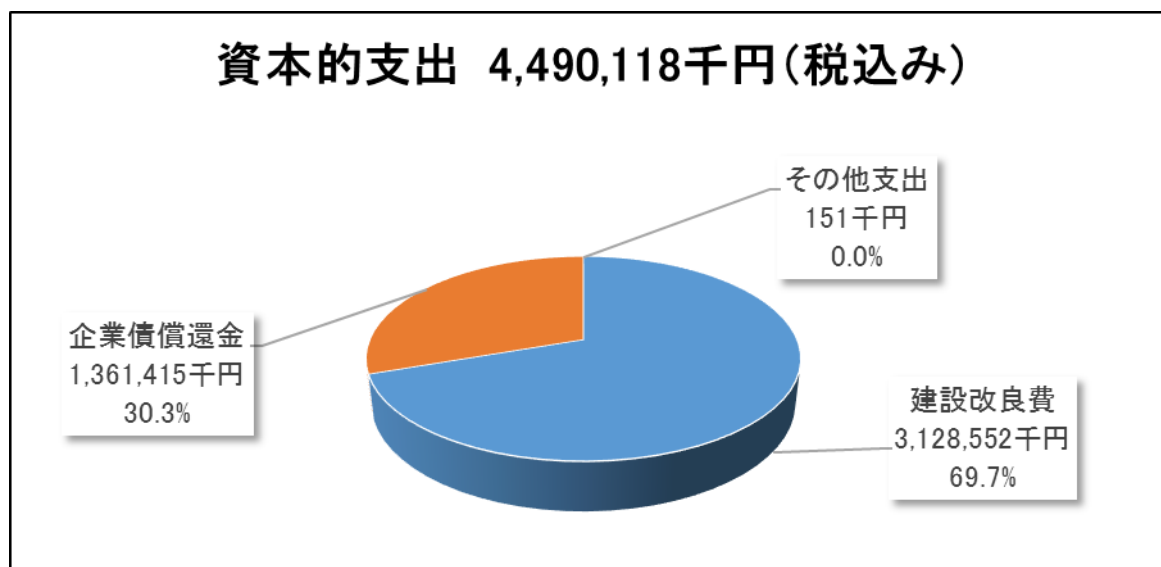
① 資本的収入

施設の建設改良及び建設改良にかかる企業債償還金（資本的支出）の財源。企業債、一般会計繰入金（他会計負担金）、受益者負担金、国庫補助金等で構成しています。



② 資本的支出

企業債や国庫補助金、受益者負担金等（資本的収入）を財源として、将来の経営活動に備えて行う施設・設備の建設改良や企業債の償還にかかる事業費。建設改良費、企業債償還金等で構成しています。



資本的収入額が資本的支出額に不足する額 1,507,612 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 128,196 千円、繰越工事資金 21,529 千円、減債積立金 249,446 千円、過年度分損益勘定留保資金 1,108,441 千円で補填しました。